

吉田秀夫 よしだ ひでお 經濟學者、經濟學博士。明治二十九年一月二十一日東京生れ、昭和二十八年八月二十一日没（一九〇六—五三）。筆名高橋一夫。東北帝國大學卒。商工省囑託、イギリス大使館顧問歴任。

譯著書、マルサス著『經濟學原理』全二冊（譯、上巻・昭和十一年五月十五日、下巻・九月一日岩波書店）、『日本人口論の史的硏究』（昭和十九年一月五日河出書房）、『デイヴィド・リカードウ著 國富業保護政策批判』（譯、昭和二十二年十一月一日日本評論社「世界古典文庫」）等。

